

ご質問・VEご提案・見積依頼など、どのようなことでもお気軽にお問い合わせ下さい。お待ちしております。



高知丸高

特殊基礎工事

第168号

新技術情報

令和2年5月

〒781-0014 高知県高知市薮野南町12番31号
[URL] <http://www.ko-marutaka.co.jp>

TEL 088-845-1510 FAX 088-846-2641
[Email] marutaka@ceres.ocn.ne.jp

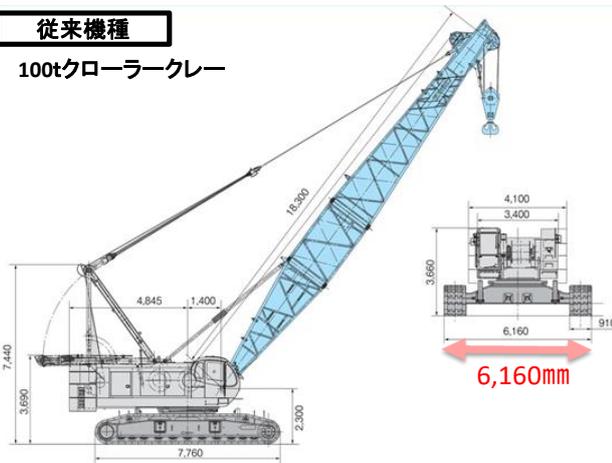
最新型 100tクローラークレーン

キャタピラ最大張出幅 = **4,990mm** 実現
2台目 導入

今迄の100tクローラークレーンのキャタピラ最大張出幅は6,100mmを超えており、特に手延棧橋・構台工事に於いては、棧橋幅員が、8m以上必要となり、コスト・工期UPとなっていた。今回、100tクローラークレーンで有りながら、キャタピラ最大張出幅 = **4,990mm**の新型機種を導入し、棧橋幅員 最小5mにて手延架設が可能となり、同時に、100t吊能力により、更にスパン支間長を長大にする(ロングスパンSqCピア工法との併用他)事が可能となり、コスト・工程の大幅削減を可能となった。計2機が現在リニア中央新幹線工事で稼働中。

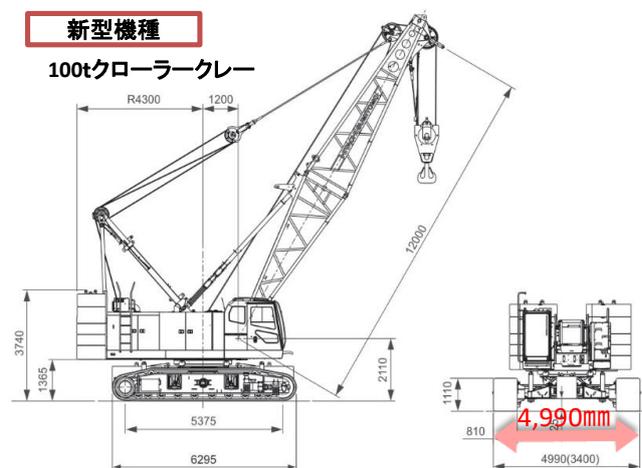
従来機種

100tクローラークレーン



新型機種

100tクローラークレーン



新型機種



更に超長大ロングスパン 仮栈橋・構台⇒工費・工期 大幅削減

ロングスパンSqCピア工法

スパン支間長=15m以内



仮栈橋の工費削減・工期短縮が最優先の場合、幅員6.0m以下でクローラークレーンは100t吊以下。この条件に最適な工法がキャップ式SqCピア工法。現場のニーズに柔軟に対応するため長支間に対応。**ロングスパンSqCピア工法**として、支間長15m以内の仮栈橋を、1本物の主桁・横断1列支持杭で可能とします。

ロングスパンSqCピアの特徴

スパン15m迄の仮栈橋・作業構台に対応(1本物の主桁・横断1列支持杭で)。

最も工費削減と工期短縮が期待できる工法。スパン15m以下で杭本数を少なくするようスパン割を決め、最大スパン長に応じて必要最小限のH形鋼を選定。

ピン式ジョイント 長尺橋梁

スパン支間長=15mを超え～40m



現場の条件により杭打設箇所が限定され支間長を伸ばす必要がある場合、必然的に現場継手を要する主桁が必要となります。**長尺橋梁**は腹板継手にピン連結を採用することでボルト本数を大幅に減らし、超大スパン支間長の栈橋構造の中でも特にシンプルで最も工期・工費の削減につながると思われ、特に緊急性を要する仮栈橋・構台の構造としては最適です。

長尺橋梁の特徴

スパン16m以上～の現場継手を要する仮栈橋・作業構台に対応。

腹板継手にピン連結(転用可能)を採用することで現場地組立て作業時間を大幅に短縮、工期・工費削減。

施工概要



施工概要



①地組ヤード部材搬入、荷降し



②地組ヤード部材設置



③腹板ピン連結



④下フランジボルト接合



⑤上側ボルト連結



⑥支持杭・受桁設置



⑦主桁順次架設



⑧安全設備設置



⑨横組材順次設置



⑩覆工板・防護柵設置



日本赤十字社



配信停止・変更・問い合わせはmarutaka@ceres.ocn.ne.jpまで連絡お願い申し上げます。